

JPOPM47



APNIC58 フェローシップ体験談

2024/11/19

橋本 宏熙 / Kohki Hashimoto

kokiaptx0812@gmail.com / hashimoto@hongo.wide.ad.jp

アジェンダ



1. 自己紹介
2. APNIC58とは
3. 印象に残ったセッション
4. まとめと今後の展望
5. 本プログラムに対する所感

自己紹介

橋本 宏熙 / Kohki Hashimoto

- 所属：東京大学工学部電子情報工学科
- 研究室：江崎・落合研究室
- 興味あるテーマ：IPv6, eBGP, TCP/IP
- 研究対象：Building Automation
- 好きなこと：海外渡航・交流



APNIC58 とは



Asia Pacific Network Information Centreが主催する国際カンファレンス

基本情報

- 場所：ニュージーランド ウェリントン
 - 期間：8/30 ~ 9/6
- ※フェローは9/2夜 ~ 9/6のセッションに参加



“The conference brings together Internet and networking expert government representatives, industry leaders, and other interested parties from around the world to learn, share ideas and experience, network with peers, and develop policies related to Internet operations.”

From APNIC Homepage (<https://conference.apnic.net/58/>)

Build IPv6 networks on AWS, Use cases, lessons learned, and reference architectures

AWS上でIPv6ネットワークを構築することによるビジネス上のメリット

- ネットワークのスケールラビリティ向上
- 経験を積む
- NATの最小化
- 接続性の簡素化

IPv6を導入することによるビジネス上のメリットを説明する際
の材料として参考に



From https://conference.apnic.net/58/assets/files/APNZ606/build-ipv6-networks-_1725488520.pdf

The Implementation Method of IPv6-Only City



IPv6 Only のネットワークで構築された都市について

- 市内のネットワークはIPv6 Only
- Home IoT deviceもIPv6 Onlyで接続
- Lab Officeなどv4が必要な場合はNAT64を用いてDual Stack環境を使用

IPv6 Onlyのネットワークの実現可能性について、ひとつの大規模な実験データとして捉える

Xiongan preferred an IPv6-only strategy (city-level).

	Advantages	Challenges
IPv6-only Stack	The development and maintenance of networks, applications, and terminal devices becomes simple	Incompatibility
IPv4 & IPv6 Dual Stack	Smoother and easier to deploy in the initial stages	Higher investment in the later

From https://conference.apnic.net/58/assets/files/APNZ606/build-ipv6-networks-_1725488520.pdf

Cybersecurity challenges and initiatives: A CERT Kiribati Perspective

キリバスにおけるCERTの発足と課題

- サイバー攻撃に備えるべく、2023年にCERTを発足
- インシデント対応やサイバーセキュリティの教育を行う
- 資源不足・知識不足・地理的な難しさなど課題は山積み

日本のサイバーセキュリティとは全く異なる他国のサイバーセキュリティの実情を知る機会に

Internet Usage Statistics



www.mict.gov.ki

https://conference.apnic.net/58/assets/files/APNZ606/certkipresentationfi_1725495279.pdf

Interaction

休憩時間やSocialにて参加者間で積極的に交流

Socialにて

「サイバーセキュリティにおける最大の脅威」について議論



Socialにて

各国のフェロー同士で交流
今もSNSで話してる



休憩中

会場内の2000ピースの指輪物語
のパズルを協力して組み立てる



技術的・政治的なネットワークのみならず、人間関係のネットワークも構築していく

まとめ・今後の展望



- **APNICに参加することで、ネットワークを世界的な視点から見るようになった**
 - 世界中で様々なIPv6の導入に対する試みが行われている
 - 各国におけるネットワークやサイバーセキュリティに対する活動・状況・思想は様々
- **世界に飛び出し、人々と交流し、技術・文化・思想を学ぶ必要性**
- **今後も世界的なイベントに参加し、世界を見ていきたい**

本プログラムに参加した所感

- このような機会をくださったJPNICの皆様に心から感謝申し上げます。
- 本プログラムを通じて得られた貴重な経験を、研究やキャリアに大いに役立てていきたいと思えます。
- 本プログラムを研究室の同期・後輩に勧めていきたいと思えます。

